

## 「地域とともにある学校づくり」をめざして

下関市立小月小学校

### 学校運営協議会について

- ①実施回数・・・学期に1回開催
- ②主な協議内容
  - ・本年度の学校運営方針、活動（5月）
  - ・学校運営の状況、学力向上に係る状況と取組、来年度教育課程（11月）
  - ・学校評価結果（11月、2月）
  - ・来年度に向けて（2月）
- ③コーディネーターの活動
  - ・学校支援活動の連絡・調整、準備・支援
  - ・地域ボランティアの募集、登録、配置計画

### 特色ある活動

- マナー教室
  - ・ 銀行から接遇に関する指導者を招聘し、礼儀作法に関する指導を受けました。
- 企業訪問
  - ・ 地元企業12社の中から、訪問先を選び訪問する。自分の将来を見据え、身に付けておくべくこと等を知りました。
- 小月夏祭りへの参加
  - ・ ポスターを制作し、小月地区各場所に掲示し、夏祭りを盛り上げました。
  - ・ 夏祭りのオープニングで「将来の小月がどんなまちになったらよいか」等の作文を披露しました。
  - ・ 夏祭りのエンディング「平家踊り」に参加しました。
- 佐藤劇団による本の読み聞かせ（映像）
  - ・ 学期に1回給食時にテレビ放送で映像を通しての読み聞かせを行いました。
- 放課後子ども教室
  - ・ 月1回水曜日の放課後に実施。様々な体験活動の指導をしていただきました。



### 来年度に向けて

- 保護者のコミュニティ・スクールへの参画意識をさらに高めるために、PTA組織との連動をさらに図る必要があります。
- 地域連携カリキュラムを東部中校区で項目、内容等を共通理解し、作成を進めていく予定です。

# 「地域に開かれた信頼される学校」をめざして

下関市立清末小学校

## 学校運営協議会について

主な協議内容（各学期1回実施）

- ・学校経営方針の周知と承認
- ・本年度の学校教育活動および組織について
- ・学校評価や授業参観をもとにした本校課題の検証
- ・学校応援団との連携・協力

## 特色ある活動

### 【日々の情報発信】

本年度は、学校から地域・家庭への情報発信を積極的に行いました。ほぼ毎日学校のホームページを更新し、アクセス数は昨年度の5倍近くに増えました。日々の教育活動は、もとより学校応援団の方による授業支援や学校運営協議会の様子、地域行事や町内クリーン作戦における子供たちの様子を発信しています。本校の教育活動や子供たちの地域での様子を発信することで、地域に開かれた学校づくりの一助となっています。



### 【幼保小中連携教育】

毎月1回、2保育園・3小・1中輪番で会場を変え、各校で授業参観とともに連携についての協議や情報交換を行っています。また、夏季合同研修会を開催し、全教職員及び学校運営協議会委員が、CS部会・学習部会・幼保小中連携部会・教育相談部会・生徒指導部会等に分かれて話し合いを行っています。学校・家庭・地域の連携・協働に関する具体的な取組事項を情報交換し、各学校が他校の実践を取り入れる良い機会となっています。



### 【地域のお年寄りに喜んでもらうために～おもちとサンドイッチの宅配～】

12月6日（金）、清末地区社会福祉協議会の「福祉の輪づくり」事業の一環として、食生活改善推進委員会にご協力をいただき、6年生がサンドイッチとお餅の宅配を行いました。お餅は、下関農協食農教育の一環として、5学年のPTA活動で餅つきをしてつくられたものです。手紙と共に、地域の約250軒のお宅に配りました。地域のお年寄りから、感謝や労いの言葉をいただき、人の温かさにふれるよい機会となっています。



## 来年度に向けて

地域連携カリキュラムを教職員や学校運営協議会委員で見直し、子供たちのためになる、よりよい学校支援や地域貢献を模索していきたいと思えます。また、来年度も引き続きホームページや学校便り等を利用してCS活動の良さをより広く情報発信し、学校・家庭・地域の連携を更に強固なものにしていきたいと考えています。

# 「ふるさと王司」の教育力を生かし、地域とともにある 学校をめざして

下関市立王司小学校

## 学校運営協議会について

### ①委員の構成

学校運営協議会（全 15 名）が学校組織「おうじ三部会」と連動し、コミュニティ・スクールとしての活動を推進しています。コーディネーターは「王司地区ふるさと協育ネット『ようきたね〜』」の会長で、「王司まちづくりの会」と連携しながら豊かな心を育む教育活動の充実を図っています。

### ②実施回数

通常協議会 年 4 回（熟議 1 回を含む）

### ③主な協議内容

- ・学校運営説明および承認
- ・重点取組事項、教育活動の成果と課題の共有
- ・学校評価の考察（活動内容と児童の実態）
- ・各団体の活動内容及び活動報告



↑ 拡大学校運営協議会（熟議）

## 特色ある活動

### ◆地域の教育資源を生かした教育活動の充実

王司地区の大きな行事である「神田川まつり」を盛り上げることを軸としたふるさと学習を展開しています。会場を飾る七夕飾りやのぼり旗を制作したり、祭り当日に、祭りのために作った歌を披露したりするなど、地域行事に参画する体験を通して、地域の担い手としての意識を高めることができました。



↑ 会場の飾りつけ「神田川まつり」

### ◆地域住民が学校に集う仕掛け

民生児童委員協議会や東部包括センター等と連携し、地域のお年寄りの方に学校給食を試食していただく「ようこそランチ」を実施しています。お年寄りの方はとても楽しみにしておられますし、子供たちにとっては、お年寄りの方とふれあいながら戦争体験や王司地区の昔の様子等の話も聞くことができる大変貴重な場となっています。



↑ 楽しい会食「ようこそランチ」

## 来年度に向けて

来年度は、次のことを重点的に取り組みます。

- ・「おうじ学習」を見直し、地域人材や地域素材を更に生かしたカリキュラムを構築する。
- ・保護者の参画意識の向上（「ふるさと協育ネット」「親児の会」の活動の充実）を図る。
- ・学校支援及び地域貢献の様子を情報発信して地域と連携・協働することのよさを広く周知するように努める。

## 「地域とともにある学校」をめざして

下関市立東部中学校

### 学校運営協議会について

#### ◆主な協議内容

- ・学校経営について
- ・学校評価の結果について
- ・生徒の学校生活及び学習状況について
- ・「維新海峡ウォーク」前の沿道清掃、中学校区夏祭り前ボランティア活動について
- ・コミュニティ・スクールだよりの発行について

### 特色ある活動

#### ◆東部中学校区での実践

- 「維新海峡ウォーク」前の沿道清掃ボランティア活動

【ねらい】「維新海峡ウォーク」参加者に気持ち良く歩いてもらうために、東部中学校区内のコースの清掃活動を行う。

【実施日】平成31年3月24日（日）8：30～11：00

【参加者】小学生、中学生、教職員、地域住民の総勢約200名

【内容】下関市で毎年開催される「維新海峡ウォーク」は、小月・清末・王司地区を通るルートになっており、清掃活動を3地区一斉に実施している。現在は、中学生と学校運営協議会が中心となっているが、今後は、更に小学生や地域住民の参加を呼び掛け、中学校区の一だ行事に発展させていきたい。



↑活動後の集合写真

#### ◆OKO（小月・清末・王司）交流会

- 小学6年生児童の中学校入学前の交流会

【ねらい】東部中学校へ入学予定の小月・清末・王司地区の小学6年生を対象として、中学校入学前に児童同士の交流を図り、友達の輪を広げる機会とするとともに、中学校へ入学する不安の解消を図る。

【実施日】平成31年1月27日（日）9：00～12：30

【参加者】小月・清末・王司小学校6年生児童、東部中学校生徒会、小学校PTA東部子どもネットワーク、東部中学校教職員の約100名

【内容】東部中生徒会や東部子どもネットワークの役員によるAFPYやレクリエーション、ジャンボオセロ大会などを行い、児童同士の交流を図った。



↑参加者の集合写真

### 来年度に向けて

コミュニティ・スクールを核とした「やまぐち型地域連携教育」の実践を図り、学校・保護者・地域が連携・協働して効果的な教育活動を推進する。